



# 舟橋中学校だより

## Funahashi Junior High School News

令和7年度 **2月号** 令和8年2月発行

学校の教育目標

「学びの精神」をもち、仲間を思いやり、  
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

### 学校行事

#### 《2月》

- 23日(月) 天皇誕生日
- 24日(火)~26日(木)
- 1、2年 学年末評価

#### 《3月》

- 3日(火) 集金引き落とし日
- 5日(木)、6日(金)
- 県立一般入試(3年)
- 5日(木) ワックスがけ
- 9日(月) 部活動送別会
- 10日(火) 県立一般入試追検査  
卒業を祝う会
- 12日(木) 第76回卒業証書授与式
- 13日(金) 県立高校合格発表
- 16日(月) 専門委員会
- 18日(水) 平和学習(2年)
- 20日(金) 春分の日
- 23日(月) 給食最終日
- 24日(火) 修了式・離任式
- 25日(水)~学年末休業

#### 《4月》

- 4/7(火) 令和8年度始業式
- 8(水) 令和8年度入学式(午後)

舟橋中学校の日々の様子  
(中学校HP)は、右記の  
QRコードからご覧にな  
ることができます



「慌ただしい時だからこそ ~冬季オリンピックから~」

教頭

2月に入り、連日ミラノ・コルティナオリンピックでの日本人選手の活躍が報じられています。特に男子クロスカントリー競技では、日本代表3名のうち廣瀬選手と山崎選手の2名が富山県出身とあって、私もテレビの前での応援に力が入りました。

最初の種目であるクラシカル走法とフリー走法の両方を行う複合競技を終えて、インタビューで廣瀬選手が「この結果は、自分の走りを支えてくれたワックスや用具を整備してくれた方々のおかげです。」と語った言葉が心に残りました。クロスカントリー競技は、当日の気温や雪温、雪質を見てどのようなワックスを使うかといった判断によって結果が大きく左右されるので、ワックスは特に重要な要素になります。そのようなクロスカントリーの特性がある中、競技直後に自分の走りだけでなく、彼を支えているたくさんのスタッフへの感謝を語る廣瀬選手は、技能だけでなく人としても優れた方なのだろうと感じました。

人は誰でも、忙しさに追われ、気持ちに余裕がなくなると周囲に気を回すことができず、自分本位な考えや行動をしてしまうことがあります。廣瀬選手の言葉から、「人は自分だけで生活することはできない。周りの人の支えや協力があるから生きていけるのだ。」と改めて考えることができました。

年度末を迎え、3年生は受験、1・2年生は進級を控え、生徒も教職員も慌ただしくなります。そのような時にこそ、自分の目標を達成したり、着実にやり遂げたりするために頑張る力のもとには、自分たちを支えてくれている家族や友達をはじめ、たくさんの人がいてくれること、そしてその方々への感謝を忘れないことを、生徒や教職員にも伝えていきたいと思えます。



### 新入生説明会 1月23日(金)

来年度の新入生とその保護者を対象にした説明会を行いました。中学校生活の心構えや、これから準備すべきことについて説明したり、生徒会執行部がスライドを使って学校生活の様子を伝えたりしました。



### 小学6年部活動体験 2月10日(火)

舟橋小6年生が、希望する3つの部活動を体験しました。短い時間ながら、各部の1、2年生が楽しく体験できるよう活動に工夫を凝らし、優しく教えたり、笑顔で活動したりしている様子が見られました。



## 各学年の様子をお伝えします

### 1 学年

#### 「心の健康」の授業：自他の「価値観」をリスペクトしよう！

人生で大切にしたい「価値観」を3つずつ一人ひとり考え、班で紹介し合いました。

##### 【生徒それぞれが大切にしたいと考えた価値観】

- 「Do my best」・・・いつも最善を考え続け行動し、さらなる高みを目指すこと。
- 「感謝」・・・みんなにやってもらって当たり前でなくて、ちゃんと感謝する。
- 「夢・希望」・・・自分の未来のために今できることをしておきたいから。
- 「優しさ」・・・友達に「優しいね」と言われたので、これからも大切にしたい。
- 「健康」・・・健康じゃないと何もできないから。
- 「礼儀」・・・いつでも心のこもった言葉を相手に言ってあげたいから
- 「自分らしさ」・・・みんな違ってよい。それぞれを尊重することを大切にする。



【選んだ3つの価値観を花の中を書いた掲示物】

授業を通して、自他の価値観も尊重していこうという雰囲気が高まってきました。どのような価値観をもつにせよ、自分軸をもち、自分で自分の人生の舵をとっていき生き方をしていくことを願っています。

### 2 学年

#### 戦争と平和について知る

5月の修学旅行に向けて、事前の平和学習に取り組んでいます。原爆とはどのようなものだったのか、どれ程の被害があったのかなど、まずは知ることからスタートです。「知って、考えて、学んで、自分にふり返る」どんな授業でも、どんな場面でも、それをくり返しながら一歩ずつ進んでいってほしいと思います。

##### 【生徒の感想】

- ・罪のない人たちが亡くなって悲しい。
- ・親を亡くした子供が靴磨きをしながら生活していたと知り、つらそうだった。
- ・被害を受けて身体的な苦しみを味わっただけでなく、ケロイドなどが原因で差別を受けていたと知り、心苦しい。
- ・資料館があることで、自分たちに伝わるので、大事だと思った。
- ・戦争で原爆が落とされて大変だったと思う。これからの未来に活かせるように、若い人たちが戦争について考えたらよいと思った。



資料を使って原爆について調べている様子

### 3 学年

#### 中学校生活まとめの時期

2月に入り、私立高校一般入試、県立高校推薦入試が行われ、その結果も発表されました。そして、進路懇談会において、県立高校一般入試受験校を決定しました。すでに自分の進路が内定した生徒もいますが、ほとんどの生徒が3月5、6日の入試に向けて、これからの3週間、ラストスパートです。また一方では、卒業まであと1か月となっており、学級ではカウントダウンカレンダーを作成したり、お世話になった先生方へ手紙を書いたりして、その雰囲気をつくり、準備を始めています。慣れ親しんだ41人で過ごす残り少ない中学校生活。学習面でも、生活面でも悔いを残さない「まとめ」ができるよう支援しながら、私たちもこの3年生と過ごす名残惜しい時間を楽しみたいと思います。

##### 【生徒が選んだ『心に響く名言』】

- ・努力することだって才能だ。のろまなカメは努力でウサギに勝ったんだ。
- ・できると思ったらできる。できないと思ったらできない。
- ・夢を追い続ける勇気があればすべての夢は実現する。



<カウントダウンカレンダー>



<受験を控えた今、心に響く名言>

舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。